

2026 年 1 月 8 日
株式会社フィスコ（3807 グロース）

株式会社実業之日本総合研究所との協業開始に関するお知らせ

アクティビスト／ウルフパック等による予期せぬ買収・支配権の取得への 「企業防衛コンサルティング」サービスを共同展開

株式会社フィスコ（以下「当社」）は、株式会社実業之日本総合研究所（以下「実日総研」）と、アクティビスト投資家やいわゆるウルフパック等による予期せぬ会社支配権の取得、株主提案、委任状争奪戦（プロキシファイト）等に対応する買収防衛コンサルティング分野における協業を開始することを決定しましたので、お知らせいたします。

1. 協業の背景と目的

近年、上場企業を取り巻く資本市場環境は大きく変化しており、アクティビスト投資家の活動の活発化に加え、複数主体が隠密に連携して買収を画策するウルフパック戦術、SNS・メディアを通じた拡散的な世論形成などにより、企業に対する要求が予見しがたいほど突発的かつ短期間で顕在化するケースが増えています。

こうした状況においては、法務・IR・経営企画・人事・事業といった機能を横断した対応体制を平時から整備するとともに、リスクが顕在化した際に、迅速かつ一体的にシナリオ設計およびコミュニケーションを進められるか否かが、経営の安定性や中長期的な企業価値に直結します。

実日総研は、広義の安全保障（軍事動向および経済動向を含む）やインテリジェンス分野における独自の情報基盤と、買収防衛・支配権防衛に関する深い知見を有しています。当社が強みとする情報発信力および株式情報分析技術等と組み合わせることで、企業の平時・有事双方における備えを高度化することを目的としています。

2. 協業の概要

本協業では、企業の状況に応じて、以下のサービスを中心に共同で検討・提供してまいります。

（1）予兆分析・構造把握

当社が保有する株式市場関連情報、出来高や保有動向等に関する分析と、実日総研の情報ネットワークおよび経営・戦略視点での構造化を組み合わせ、企業が置かれているリスクの明確化と対応シナリオへの落とし込みを行います。

（2）平時におけるレディネス強化

株主構成・市場評価・企業価値ストーリーを踏まえた資本政策や IR 方針の提案に加え、ガバナンス体制と初動対応における司令塔機能の設計など、総合的な支援を行います。また、経営陣・取締役会向けの研修・演習プログラムを提供いたします。

（3）有事対応：株主提案・委任状争奪戦等に対するハンズオンサポート

株主提案や経営への要求が顕在化した局面において、市場・投資家・世論の反応を踏まえた論点整理および対抗案の検討を行います。さらに、当社のメディアとしての情報整理力および発信力を活用し、市場における誤解の解消や、過度な短期志向の是正を行います。



News Release

なお、発信内容および手法については、法令および開示ルールを踏まえ、個別案件ごとに慎重に検討いたします。

今後は、上記サービスのさらなる具体化を進めるとともに、本協業を基盤として、より幅広いサービス展開についても検討してまいります。

【株式会社フィスコの概要】

会社名: 株式会社フィスコ <https://www.fisco.co.jp/>

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 2482 号

加入協会: 一般社団法人 日本投資顧問業協会

所在地: 東京都港区南青山五丁目 13 番 3 号

設立日: 1995 年 5 月 15 日

資本金: 14 百万円(2025 年 12 月 31 日現在)

代表者: 代表取締役社長 岡本 純子

事業内容: 金融機関、投資家、上場企業を支援する各種情報サービスの提供